

学習計画	教科名	国語	学年	3年
------	-----	----	----	----

1. 年間の学習計画

月	学習内容	学習のねらい
前期	4. 詩	・表現の繰り返しの効果を考えるとともに、今の自分の気持ちと比較しながら読み味わう。
	5. 隨筆	・文章の種類を踏まえ、その展開の仕方に着目して、筆者の個的な考え方を捉える。
	3. 小説	・文章を吟味して読み、文章に表れているものの見方や考え方について理解する。
	4. 俳句	・言葉の意味を掘り起こして読む。
	6. 文法	・付属語のはたらきを理解する。
	6. 古文	・歴史的背景に注意しながら読み、文章の特徴を理解する。
	7. 論説文	・筆者のものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ。
	7. 作文	・原稿用紙の書き方を再度確認し、自らの考え、感想を文章で表現する。
	9.	・平和を願い、語り継ぐことの大切さを受け止める。
	10. 小説	・そのものが象徴していることについて考える。
	10. 漢字語句	・漢字についての理解を深める。
	12. 古文	・古人のものの見方や考え方について捉え、和歌の技法や歴史的背景を理解しながら、歌のリズムを味わう。
後期	10. 漢文	・歴史的背景を踏まえて情景の描写を捉え、詩の形式や表現の工夫などを学び、心情を理解して考えを深める。
	14. 漢字語句	・漢字についての理解を深める。
	11. 論説文	・事例と主張を関連づけて読み、社会や他者との関わりについて自分の考えを広げたり深めたりする。
	16. 漢字語句	・漢字についての理解を深める。
	12. 書き初め	・行書体に慣れ、調和のとれた文字を習得する。
	1. 隨筆	・知識や経験と結びつけて文章を読み、内容を評価する。
	19. 言語	・慣用句とことわざのはたらきや使い方を理解する。
	20. 漢字語句	・漢字についての理解を深める。
	21. 詩	・表現上の工夫に注意して読む。
	22. 小説	・言葉について考え、人間、社会などについて自分の意見をもつ。
	3.	

2. 評価の観点と主な評価方法

評価の観点	主な評価物	
知識・技能	・定期テスト ・授業内における知識・技能など。	・小テスト（漢字や文法）
思考・判断・表現	・定期テスト ・授業内における思考・判断・表現など。	・スピーチ
主体的に学習に取り組む態度	・授業への取り組み（考えの深まりなど。） ・課題に対する姿勢など。	

3. 家庭学習の方法

- ・授業のあった日に復習する習慣をつけ、宿題を忘れずにやってください。
- ・家庭学習ノートを活用し、漢字や文法などのワークの問題をくり返し解くことがとても効果的です。

※年間予定は一部変更になることもあります。